http://okini-yeg.jp

平成18年2月号　特大号

# YEG times

北海道のぼりべつ会議
日本商工会議所 全国商工会議所青年部連合会
第23回 全国会長研修会
2006.2/17・18

## 全国会長研修会　in登別

3月16～19日、北海道登別にて「全国会長研修会」が行われました。大村YEGからは野島会長以下5人が出席。さすがに九州からの私達にとっては別世界でした。しかし、身の丈以上もある雪の山をも溶かす全国の猛者（会長）達の熱気を体感し武者ぶるいが止まりませんでした。

日本商工会議所
全国商工会議所青年部連合会
第5回「YEG大賞」
～全国400単会の甲子園～
公開審査会
第5回 YEG大賞
～全国 400 単会の YEG 甲子園～
九州ブロック代表
長崎県／大村YEG

## 会議・会議・会議…

写真（左）は前泊者懇親会が終了してからの会議風景です。野島会長は18年度長崎県連から全国出向の大役を頂き商青連の広報委員会に配属となりました。明日から始まる全国会長研修会の撮影等の打ち合わせでした。この会議を皮切りにとにかく朝から晩まで会議、会議…です。一つ一つの会議が濃いんです。しかし、さすが全国の会長達、会議が終わると早速、懇親会。朝まで飲んでまた会議。本当っ超人です。

## YEG大賞

今回私達は、大村YEGは17年度事業「グリーンツーリズムおおむら」が全国YEG大賞に九州代表として選ばれ全国制覇を胸に乗り込んだ大会でもありました。全国9ﾌﾞﾛｯｸ代表に21世紀枠3組を合わせた12の単会の争いでした。さすが各ブロック代表の企画・プレン能力は高いものがありましたが大村ＹＥＧも一歩もひけをとりませんでした。グランプリは逃しましたが九州一に恥ない立派な戦いでした。

## HIROSHI WORLD

いよいよ　四月に新年度がスタートする
昨年十一月より次年度役員会を立ち上げ　宮田・野中・松下・細名・谷野の五委員長が一生懸命に年間事業計画を立てた
実際の行動に移す時が一刻一刻と近づく緊張の一瞬だ　どんな一年になるのだろう
第一回の役員会の際　左記の「スローガン」を提案した
とにかくワクワクする　仕事に直結するＹＥＧで在りたい

スローガン

「描こう将来像
自分活かしのＹＥＧ」

スローガン趣旨

1．私たちはパートナーシップを大切にする
私たちは　業種の違いを超えてお互いを信頼できるパートナーとして　励まし合い　個人および青年部　（委員会等）の目標を達成しまず

2．私たちは革新ある勇気を大切にする
私たちは　めまぐるしく変わる社会の中　常識や成功体験をこえだ　革新的な発想や行動に耳を傾けまず　青年部とは？　を考え　過去の

3．私たちは社会的な責任を大切にする
私たちは　常に自分の仕事や行動に責任を持ちまず　まだ　地域社会における青年部の社会的な意義を考えながら　いつも行動しまず

4．私たちは青年部を大切にする
私たちは　縁あ　て青年部に所属していまず　四十五歳までの大切な期間を青年部で有意義に過ごすためにはどうすれば良いかを考え　各事業には積極的に参加しまず

## グリーンツーリズム　-登別-

### あわや、遭難？！

3月18日、PM2:00
野島会長、小濱ﾌﾞﾛｯｸ理事、
一ノ瀬次年度会長、竹中次年度専務
事務局から下釜の5名が登別温泉の源泉を確認するという本場のグリーンツーリズムを体感。
ＹＥＧ大賞グランプリを逃し憔悴しきった体に鞭打って挑んだ決死の企画。
本物の獣道を歩き、踏み外そうものなら簡単に腰まで雪に埋もれ、視界も2mが限界…
命の危険を感じながらなんとか全員生還。
命がけのグリーンツーリズムを体験した私達はグリーンツーリズムの本質を掴んだ気がします。

## おめでたラッシュ

帯屋会員　長男　颯太くん
堤　会員　長女　香留ちゃん
永尾会員はなんと双子の大金星
２月末出産予定でず

おめでとうございまず

子作りに勤しみＤＮＡを継承し
自企業に繁栄をもたらず
若手経営者の鏡でず